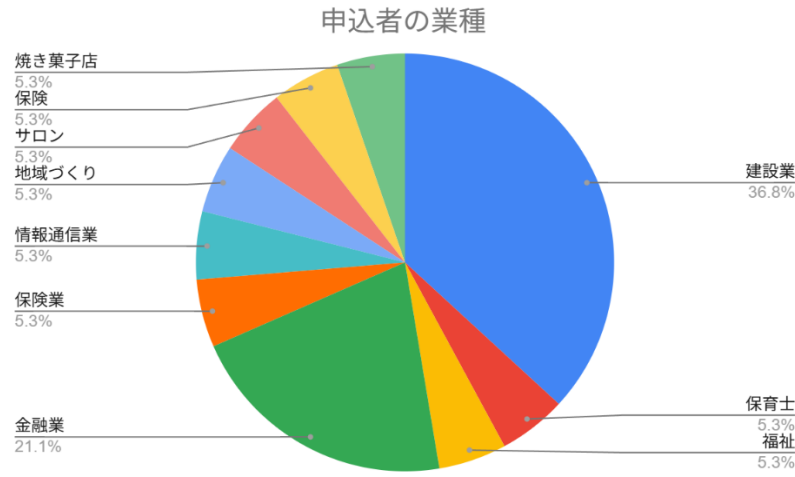
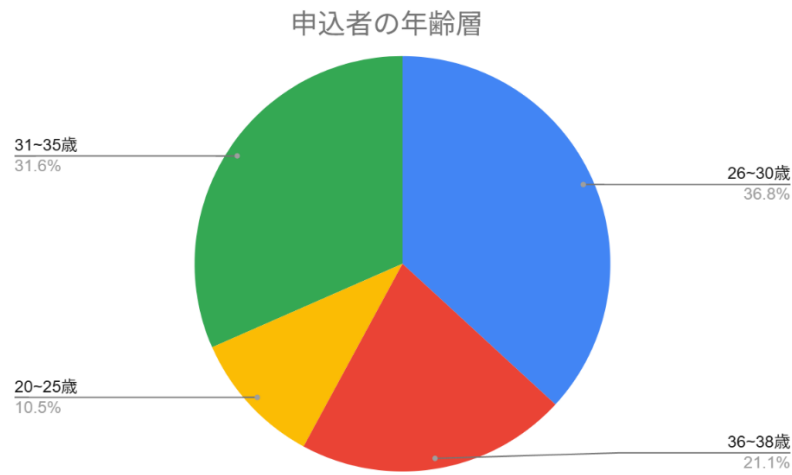


1. 参加者事前申込状況（19 名の事前申込者に限る）

Q1 業界

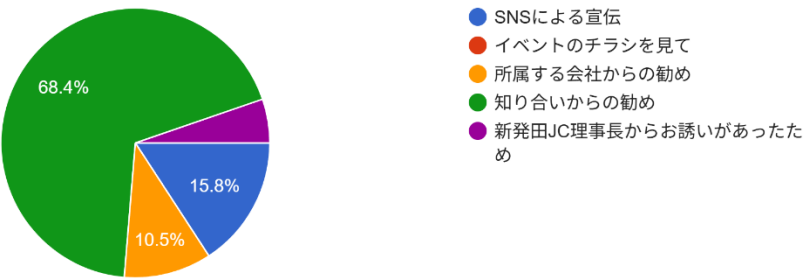


Q2 年齢



Q3 申込のきっかけ

本会を知ったきっかけ
19 件の回答

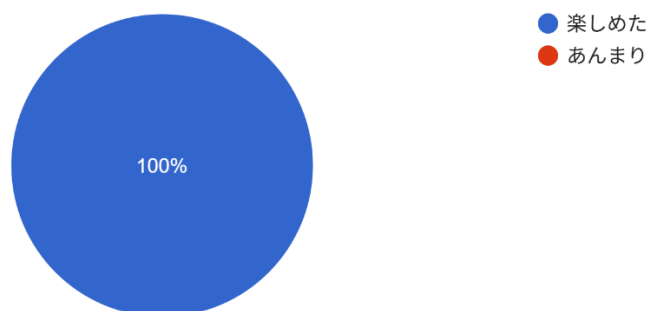


2. アンケート結果

Q1 交流会は楽しめましたか？

交流会は楽しめましたか？

30 件の回答



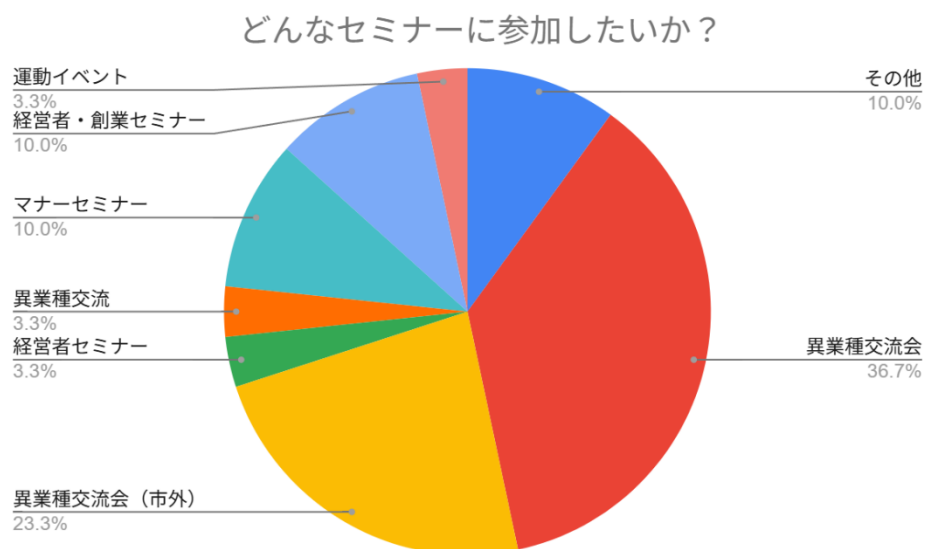
Q2 上記の理由を教えてください。

別紙のとおり（「普段、面識ない人とお話しできたため」が大多数）

Q3 ゲストの講話について感想をお聞かせください。

別紙のとおり（「勉強になった」「為になった」が大多数）

Q4 今後どんなイベントやセミナーに参加してみたいですか？



※女性 5 人中 2 人が「マナーセミナー」

Q5 ご意見・ご感想・ご要望などございましたらお聞かせください。

9 件の回答、開催への感謝+「楽しかった」が大多数

2. 良かった点

(1) 時間設定

全体を約1時間としたことで、参加者の負担が少なく、参加しやすい設計だった

(2) 当日運営の柔軟性

飛び入り参加や未登録者を想定し、席・飲料を余裕を持って準備した点は適切だった

(3) 提供物

飲料のみで十分対応可能だった

3. 改善点および課題

(1) プログラム構成

ゲスト講話の時間がやや短く、内容の深まりに欠けた印象 → 15～20分程度へ

(2) 会場設計・運営

席のレイアウトを事前に十分設計できていなかった

→ 交流が生まれやすい配置（回遊性・視認性）を事前設計する必要がある

(3) 広報・集客

広報との連携の強化 → 事前発信（SNS・関係団体連携）を充実+効果的なものへ

(4) 参加条件の設計

年齢制限「～37歳」は意図が伝わりにくく、勧誘目的の印象を与える可能性あり

→ 「～40歳」など分かりやすく自然な設定が望ましい

(5) 懇親会の位置づけ

今後は懇親会の事前周知をしても良いかも、改めて以下の点に注意が必要

① 勧誘色の排除

懇親会においても勧誘目的の話は控えるべき → 純粋な交流の場として設計する必要がある

② 運営側の発言内容

JCが「人集めに困っている」といった内向きな発言や内輪の話は控えるべき

→ 新規参加者に対し「なぜそんな場に参加させられるのか」という疑問を生むため

4. 次回に向けた具体的改善アクション

1. ゲスト講話を15～20分に再設計

2. 女性参加者を増やすためには講話内容を「マナー講座」にしてもいいかも

※継続した参加者の獲得に向けては、3回完結のシリーズ的にやってもおもしろいかも

3. 会場レイアウトの事前設計（交流導線の設計）

4. 広報との連携強化（事前告知・チラシ投稿だけでなくよりリーチする方法を模索）

5. 年齢条件の見直し（～40歳へ）

6. JCへの共有事項及び懇親会の位置づけ整理（交流重視・勧誘排除・スタンス統一）